

■日時 令和元年8月13日(火) ■天候 晴れ

群馬県立前橋清陵高校 対 倉敷市立倉敷翔南高校

■球場 江戸川区球場 第2試合 1回戦

■試合時間 3時間10分 ■備考

■審判 球審:赤川 塁審:清水 山田 須田

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
倉敷翔南	東中国・岡山	0	0	0	4	2	0	3	1	1	11	9	5
前橋青陵	北関東・群馬	1	0	0	0	0	6	0	0	0	7	6	6

倉敷翔南

ポジション		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	捕	大野力哉	5	2	1	2	三振	三振	左2	三振		遊飛		四球	
2	遊	大泉太一	4	0	1	2	捕飛		四球	左犠		一飛	左安		一飛
3	投	小島太陽	5	1	3	1	四球		左安	左本		右飛	捕邪		中3
4	中	中奥永遠	3	1	0	0	投ゴ		四球	投直		三ゴ		四球	四球
5	三	清板亮圭	4	2	1	0		三振	三振		四球		四球	三安	一邪
6	二	池田健太	5	2	1	0		三失	三振		二失		中安	四球	三振
7	一	吉谷啓太郎	4	1	0	0		投飛		三振	三失		四球	中飛	
8	左	山本英斗	1	1	0	0		死球		四球	三振				
8	打	福岡琉輝	1	0	0	0							三振	四球	
9	右	藪井天翔	1	0	0	0		三振							
9	打	奈良木仁	4	1	2	0				中2	中安		遊選	遊併	
合計			37	11	9	5	残塁:13 併殺:0								

備考

■バッテリー

投手
小島太陽
大泉太一

捕手
大野力哉

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
小島太陽	9	40	5	14	7	3
大泉太一	0 0/3	3	1	0	1	1

前橋青陵

ポジション		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	6	7	8	9
1	遊	若林祐輔	4	1	0	0	三振	一飛		遊失	四球			遊飛		
2	中	寺田昂正	5	1	1	0	左2		三振	二ゴ	二失			三振		
3	投	田中大輝	5	0	2	3	中安		二ゴ	投ゴ	左安			遊飛		
4	捕	篠原優志	3	1	1	0	四球		三振		右安	三振				
4		合田紗蘭	1	0	0	0									三振	
5	左	藤木流輝也	3	1	1	0	一ゴ			遊安	三失	死球				
5		辻聖莉香	0	0	0	0									四球	
5		田中颯真	0	0	0	0										
6	右	遠藤友貴彦	3	1	0	0		三邪		三邪		四球	三振			
6		大谷龍義	1	0	0	0									三振	
7	三	篠田蒼樹	3	1	1	1		四球		四球	右安		三振		中飛	
8	一	加藤雅也	3	1	0	0		三振		捕邪	死球		三振			
9	二	坂庭敦也	4	0	0	0		三振		三振	三振		一ゴ			
合計			35	7	6	4	残塁:9 併殺:1									

備考

■バッテリー

投手
田中大輝
若林祐輔
寺田昂正

捕手
篠原優志
若林祐輔
田中大輝

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
田中大輝	5 1/3	33	6	7	10	7
若林祐輔	3	16	3	3	3	2
寺田昂正	0 2/3	2	0	1	0	0

■戦評

1回戦江戸川区球場の第2試合は、初出場の東中国地区代表・倉敷市立倉敷翔南高等学校と4年連続4回目出場の北関東区代表・群馬県立前橋清陵高等学校の対戦となった。前橋清陵は初回一死から2番寺田の左翼へ二塁打3番田中大の中堅前適時打で率先良く先制。その後3回までは両先発投手が粘り強い投球を披露し、互いに得点を与えなかった。試合が動いたのは4回。倉敷翔南は8番福岡が四球で出塁すると代打奈良木が中堅適時打を打ち同点に追いつくと打線がつながり、3番小島の左翼越本塁打を含めこの一回一気に4点を奪い逆転に成功。試合がこのまま決まるかと思われた6回。前橋清陵はこの回からマウンドに上がった大泉に対し4番篠原が右翼に安打を放つと右翼手が後逸している間に一気に生還。その後も安打や相手の失策などで得点を奪うと、3番田中大の左翼前適時打で逆転。7回逆転された倉敷翔南は2つの四球と安打で満塁の好機を作ると、野選と2番大泉の左翼前適時打で再度逆転に成功。両者譲らぬ戦いが続いたが、終盤3回は倉敷翔南の主戦小島が相手打線を封じ込め、見事初戦突破を決めた。一方敗れた前橋清陵は、初回と6回以外に好機を作ることができず、無念の敗退となったがチーム一丸となって最後まで諦めず戦う姿はとても素晴らしく来年再び全国の舞台に戻ってくることに期待したい。